

平成 23 年度 アセアン諸国の電気事業者に対する受入研修の実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

平成 3 年度（1991 年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、平成 4 年度（1992 年）から「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

平成 23 年 11 月から 12 月にかけて、沖縄電力株式会社および関西電力株式会社の協力により以下のとおり 2 件の「受入研修」を実施いたしました。

（1）研修テーマ「人財育成」（3 か国合同）

研修期間	平成 23 年 11 月 28 日（月）～12 月 9 日（金）
研修生	インドネシア 2 名、フィリピン 3 名、ベトナム 3 名 計 8 名
受入機関	社団法人 海外電力調査会 沖縄電力株式会社
研修内容	・講義 日本の電気事業概要、東日本大震災と原子力、就業規則、賃金制度、人事考課制度、各部門教育概要 他 ・見学 具志川火力発電所、給電指令所、配電・送電設備、やんばる海水揚水発電所 他



(2) 研修テーマ「人材育成」(2か国合同)

研修期間	平成23年12月5日(月)～12月16日(金)
研修生	カンボジア3名、ラオス3名 計6名
受入機関	社団法人 海外電力調査会 関西電力株式会社
研修内容	<ul style="list-style-type: none">・講義 日本の電気事業概要、東日本大震災と原子力、関西電力の人材育成、CSR、コンプライアンス 他・見学 南港火力発電所、中央給電指令所、関西電力能力開発センター、関西電力配電技術センター 他

